

令和 2 年 2 月 26 日  
地震火山部

## 日本海溝海底地震津波観測網(S-net)のメンテナンス実施による 観測データ配信の停止に伴う緊急地震速報等への影響について

2 月下旬から 3 月下旬にかけての S-net のメンテナンス作業に伴い、一部の観測点で観測データの配信が停止となる日があります。これに伴い、同観測点の活用により得られていた緊急地震速報の発表等の迅速化の効果が得られなくなります。

気象庁は、国立研究開発法人防災科学技術研究所の協力を得て、同研究所が運用管理している S-net の観測データを緊急地震速報や津波情報の発表に利用しており、情報の迅速化を図ってきました。

今般、同研究所において、2 月下旬から 3 月下旬にかけて S-net のメンテナンス作業に伴い、データ配信が停止する時間帯が発生する予定です。S-net の観測点配置及び作業予定時刻、作業対象の観測網については、別紙を参照ください（別紙 1）。

データ配信が停止している時間帯に、当該観測点の周辺を震源とする地震が発生した場合、S-net の観測データの導入により得られていた、緊急地震速報の発表、津波警報の更新、津波観測情報の発表の迅速化や精度向上の効果が低減します（別紙 2）。

なお、津波警報（第 1 報）や地震情報の発表までにかかる時間や内容には影響がありません。

問合せ先：(S-net のデータ入手について)

地震火山部管理課 担当 相澤、西

電話 03-3212-8341（内線 4504、4506） FAX 03-3215-2857

(緊急地震速報について)

地震火山部地震津波監視課 担当 岡本、森本

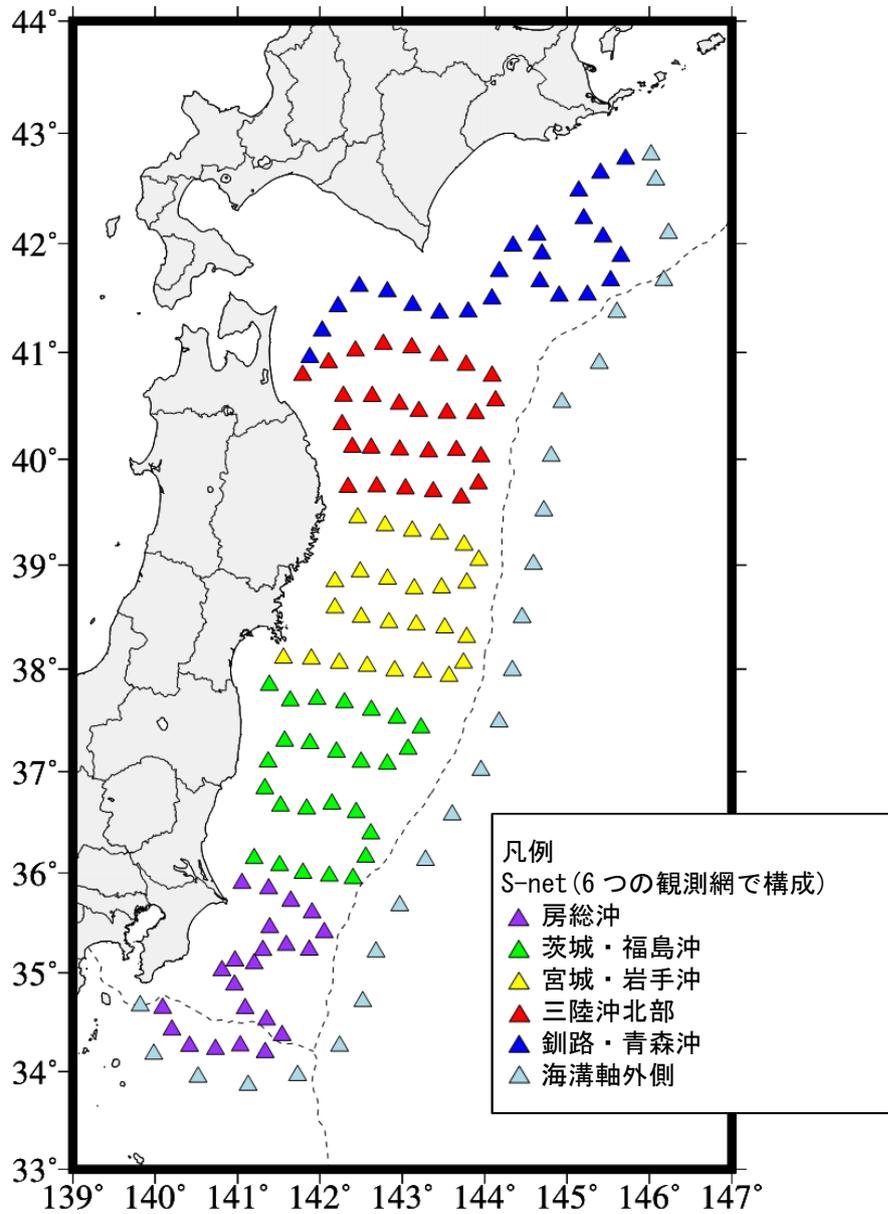
電話 03-3212-8341（内線 4559、4544） FAX 03-3215-2963

(津波情報について)

地震火山部地震津波監視課 担当 青木、平野

電話 03-3212-8341（内線 4839、4555） FAX 03-3215-2963

S-net の観測点配置図



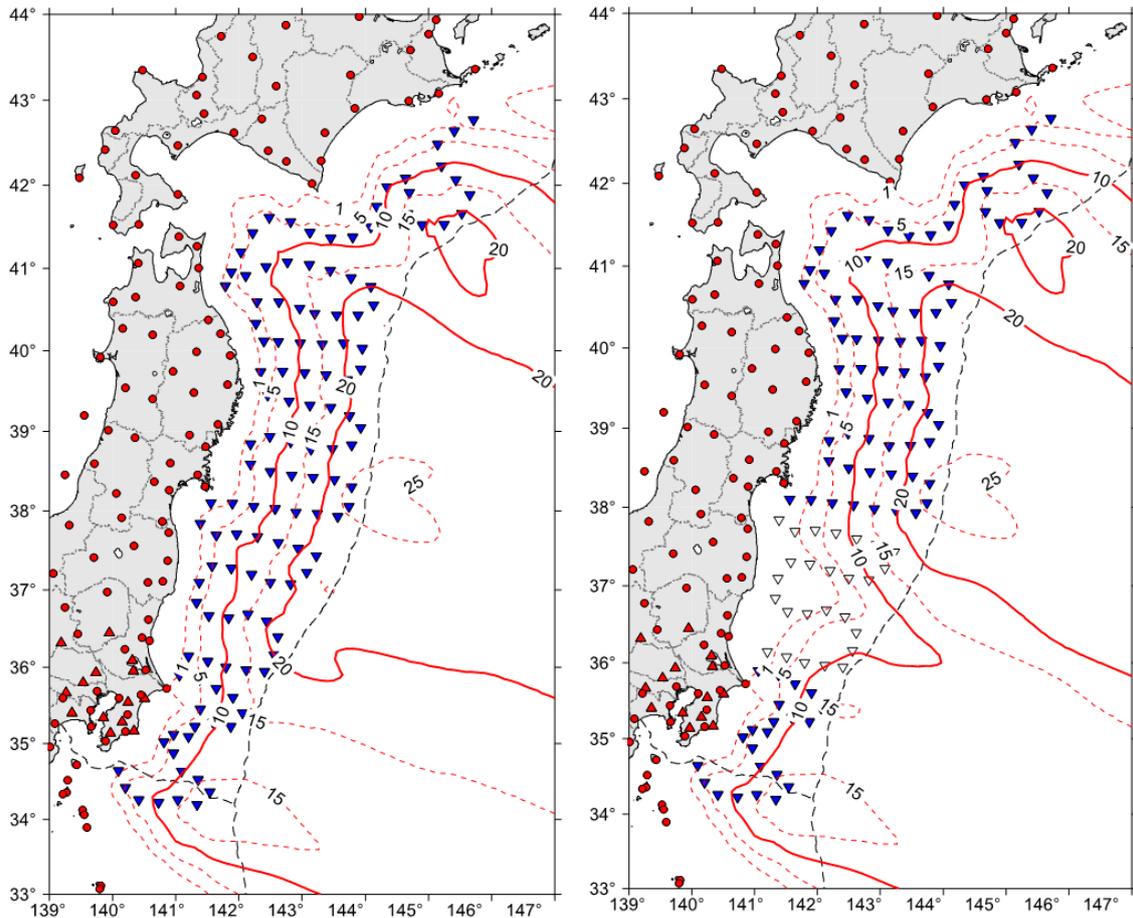
作業予定時刻

- ① 2月27日 09:00-17:00
- ② 3月2日 00:00 - 3月26日 00:00
- ③ 3月2日 09:00-17:00
- ④ 3月9日 09:00-17:00
- ⑤ 3月10日 10:00-12:00
- ⑥ 3月10日 13:00-15:00
- ⑦ 3月10日 15:00-17:00

対象の観測網

- 茨城・福島沖
- 茨城・福島沖(作業の進捗により予定が変更となる場合がある。)
- 三陸沖北部
- 房総沖
- 海溝軸外側
- 宮城・岩手沖
- 釧路・青森沖

S-net 活用による緊急地震速報の迅速化



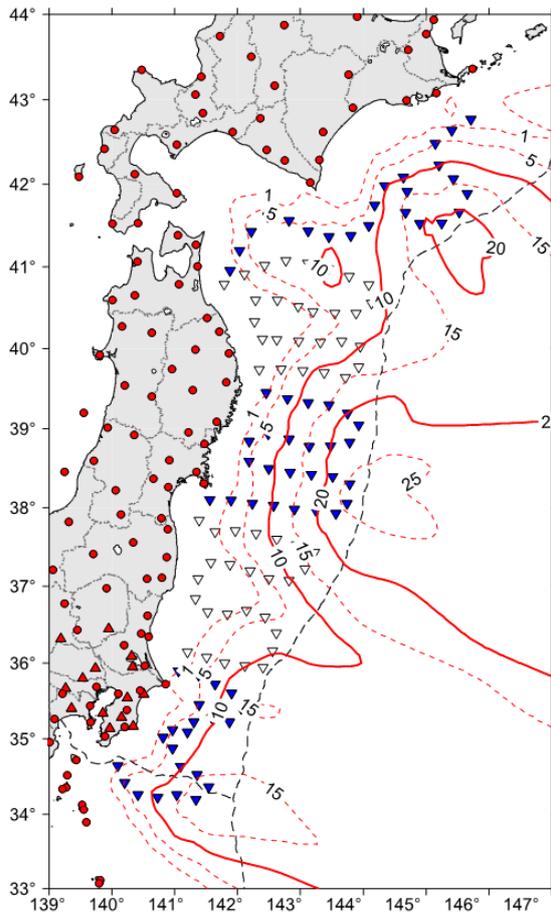
・作業が行われない時間帯

S-net のメンテナンス作業が行われていない際に得られる緊急地震速報の迅速化

・2月27日09時から17時(別紙1の①)  
 ・3月2日から3月25日(3月2日、9日、10日の日中時間帯を除く。別紙1の②)

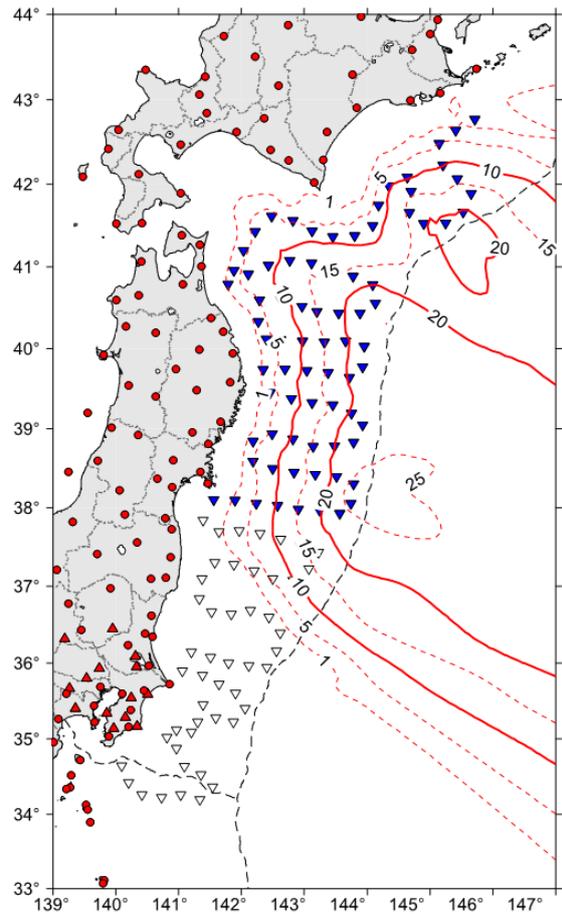
データ配信が停止する S-net 観測点 (▽) が活用できない場合の緊急地震速報の迅速化

各図中の値は、その地点で地震が発生した場合に、S-net (▼) を活用すると陸上の観測点だけを活用した場合に比べて緊急地震速報 (警報) の発表がどの程度早まるか、を計算した理論上の最大値 (秒) を示す。



・ 3月2日 09時から17時 (別紙1の③)

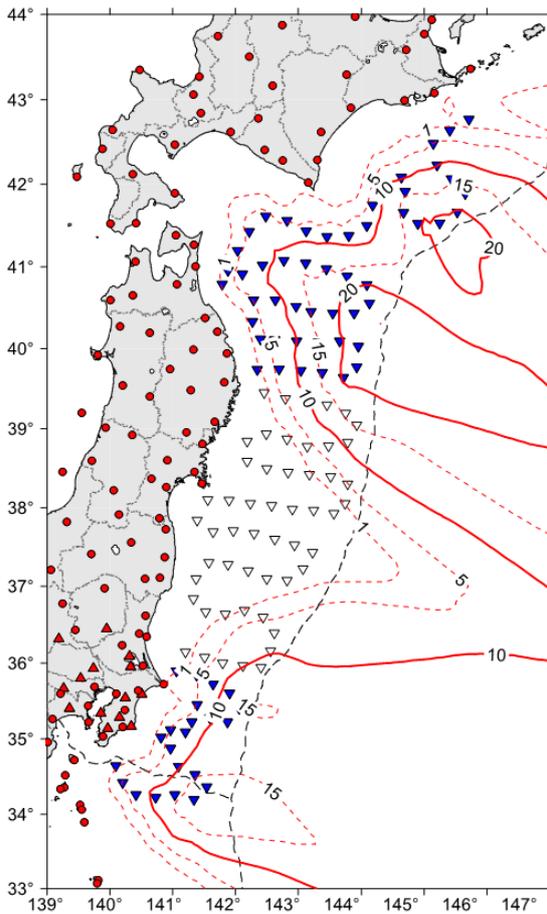
データ配信が停止する S-net 観測点 (▽)  
が活用できない場合の緊急地震速報の迅速  
化



・ 3月9日 09時から17時 (別紙1の④)

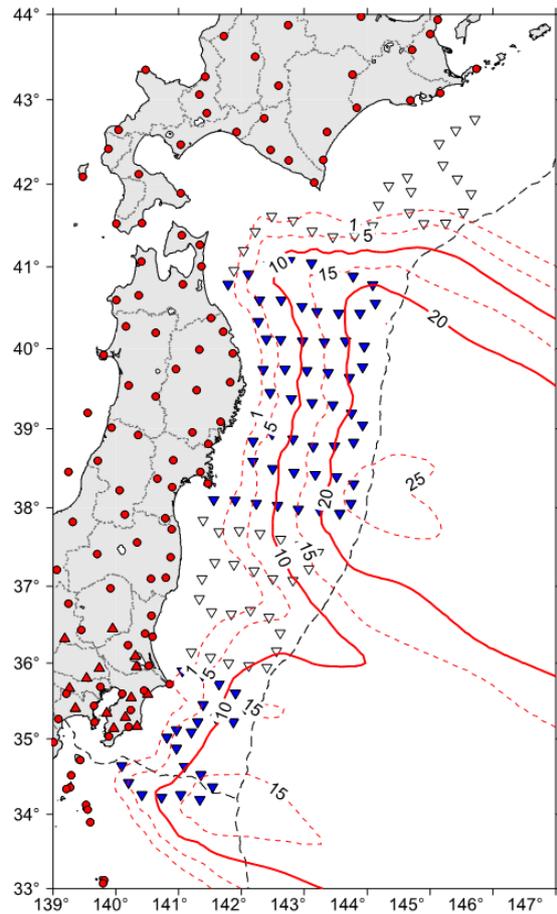
データ配信が停止する S-net 観測点 (▽)  
が活用できない場合の緊急地震速報の迅速  
化

各図中の値は、その地点で地震が発生した場合に、S-net (▼) を活用すると陸上の観測点だけを活用した場合に比べて緊急地震速報 (警報) の発表がどの程度早まるか、を計算した理論上の最大値 (秒) を示す。



・3月10日13時から15時（別紙1の⑥）

データ配信が停止する S-net 観測点 (▽)  
が活用できない場合の緊急地震速報の迅速  
化



・3月10日15時から17時（別紙1の⑦）

データ配信が停止する S-net 観測点 (▽)  
が活用できない場合の緊急地震速報の迅速  
化

各図中の値は、その地点で地震が発生した場合に、S-net (▼) を活用すると陸上の観測点だけを活用した場合に比べて緊急地震速報（警報）の発表がどの程度早まるか、を計算した理論上の最大値（秒）を示す。

<参考（報道発表資料）>

- ・海底地震観測データの緊急地震速報への活用について（R1. 6. 21）

URL : <https://www.jma.go.jp/jma/press/1906/21a/eewkatsuyou20190621.html>

- ・津波情報に活用する観測地点の追加について —より迅速かつ、より精度の高い津波情報に向けて—（H28. 7. 21）

URL : [https://www.jma.go.jp/jma/press/1607/21b/H280721\\_tsunami-kansoku.html](https://www.jma.go.jp/jma/press/1607/21b/H280721_tsunami-kansoku.html)

- ・津波情報等に活用する沖合の地震津波観測地点の追加について

URL : [https://www.jma.go.jp/jma/press/1710/31a/H291031\\_tsunami-kansoku.html](https://www.jma.go.jp/jma/press/1710/31a/H291031_tsunami-kansoku.html)